

# 上小山田地区資源ごみ処理施設 建設位置の見直しに関する説明会

開催日：2026年5月23日（土）

会場：上小山田コミュニティセンター

## 【次第】

1. 事務局紹介
2. 挨拶
3. 上小山田地区施設計画位置の見直しに関するご報告
4. 質疑応答

# 上小山田地区施設計画 位置の見直しに関するご報告

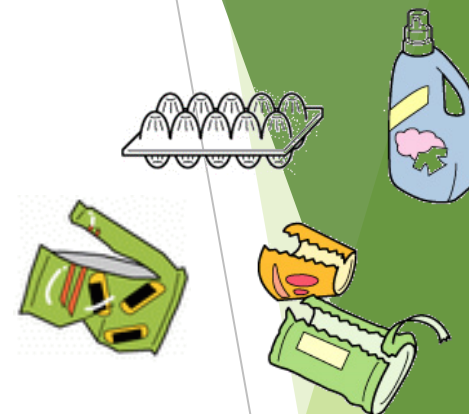
# 目次

1. 資源ごみ処理施設整備の目的
2. 町田市の資源化施設整備状況
3. 資源ごみ処理施設の整備方針
4. 施設位置の検討

# 1. 資源ごみ処理施設整備の目的

◎ 2026年4月1日から町田市全域で  
容器包装プラスチックの分別収集を開始！

◎ これまで町田市内から集められたビンの選別と  
カンの選別・圧縮を一手に担っていた清掃第二事業所の閉所

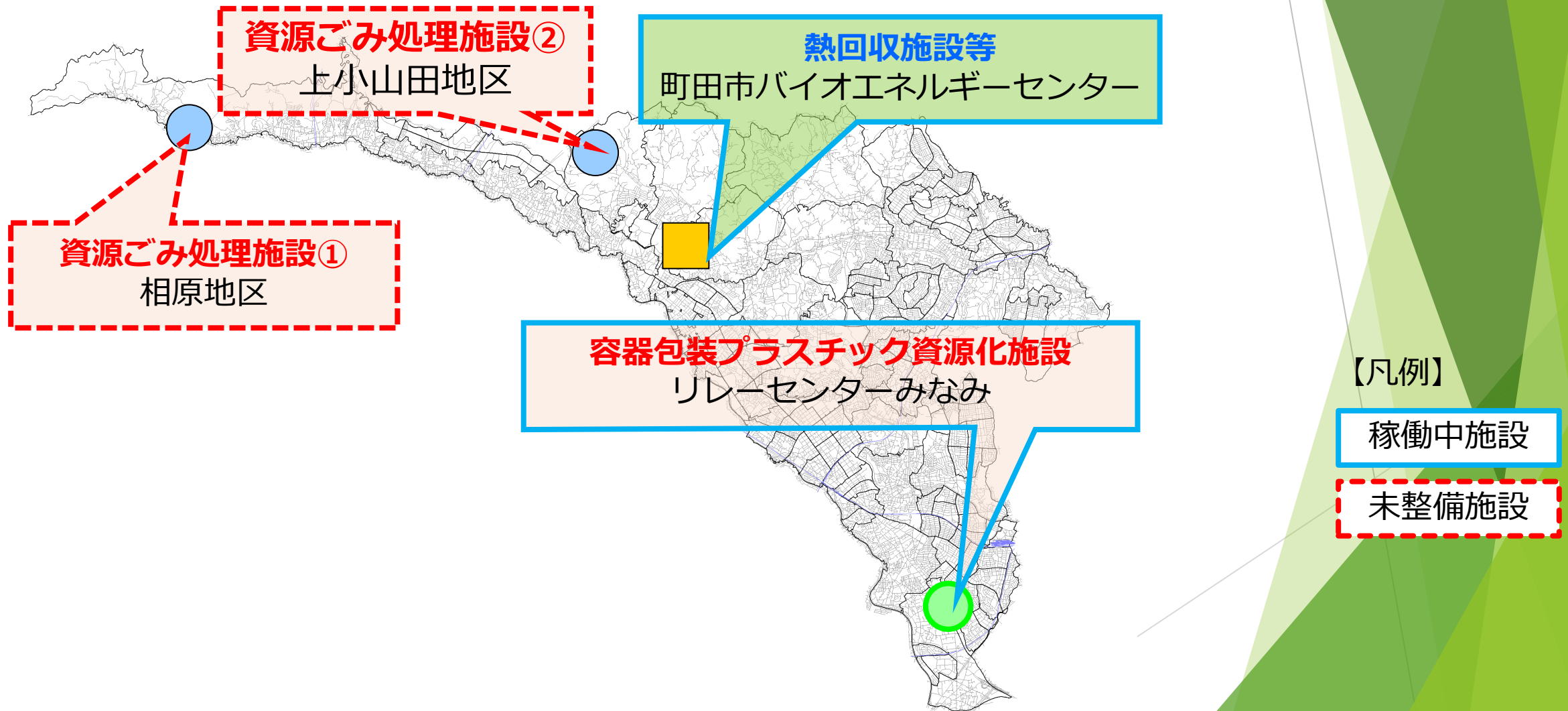


市内で安定した資源ごみの処理を行うために、  
**早期に資源ごみ処理施設を整備し稼働させる必要があります！！**



容器包装プラスチック分別  
ロゴマーク（エコピンクスター）

## 2. 町田市の資源化施設整備状況



## 2. 町田市の資源化施設整備状況

取り扱うごみの種類[施設名称]		整備状況
熱回収施設等	① もやせるごみ[焼却施設]	・町田市バイオエネルギーセンター (2022年1月稼働開始)
	② 生ごみ[バイオガス化施設] ※もやせるごみから機械選別	
	③ 不燃・粗大ごみ[不燃・粗大ごみ処理施設]	
	① 容器包装プラスチック [容器包装プラスチック圧縮梱包施設]	・リレーセンターみなみ (2016年4月稼働開始)
資源ごみ処理施設	② 容器包装プラスチック・製品プラスチック [容器包装プラスチック・製品プラスチック圧縮梱包施設]	相原地区・上小山田地区に整備予定
	③ カン[カン選別処理施設]	
	④ ビン[ビン選別処理施設]	
	⑤ ペットボトル [ペットボトル圧縮梱包施設]	
	⑥ 有害ごみ [有害ごみ(乾電池・蛍光管等)貯留場所]	
	⑦ 小型家電[小型家電貯留場所]	

【凡例】

稼働中施設

未整備施設

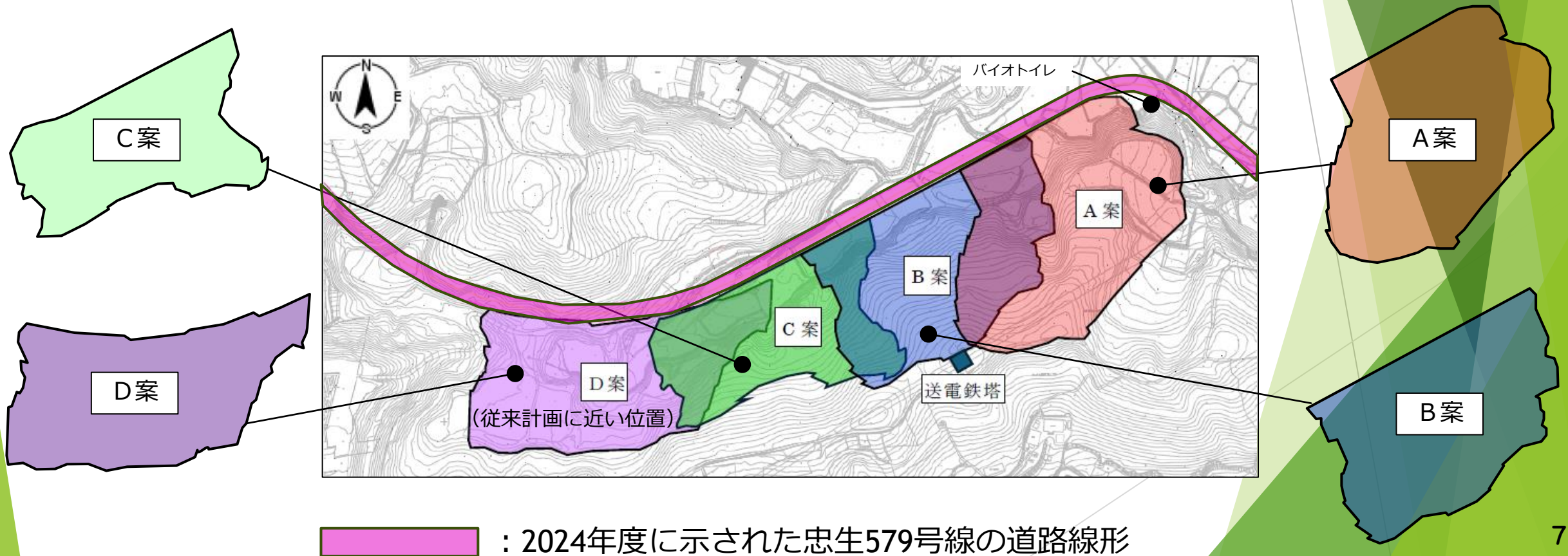
# 3. 資源ごみ処理施設の整備方針

以下の方針を基に進めてまいります。

1. ごみの資源化及び減量化推進活動の拠点・環境学習の場としての機能の確保
2. 市民協働の場としても活用できる研修室等の整備
3. 緑地の面積を最大限確保し、景観に配慮した建物デザイン
4. 防災備蓄倉庫機能等の整備
5. 敷地内にかかる土砂災害特別警戒区域等の解消

# 4. 施設位置の検討

施設の整備期間、費用等の観点から比較を行いました。



## 4. 施設位置の検討

	A案	B案	C案	D案
切盛土量	△	○	○	△
工期	△	◎	◎	△
費用	△	◎	◎	△
送電鉄塔	○	△	○	○
近隣住宅までの距離	○	◎	◎	◎
評価	7	12	13	8

[点数凡例]

◎ : 3点

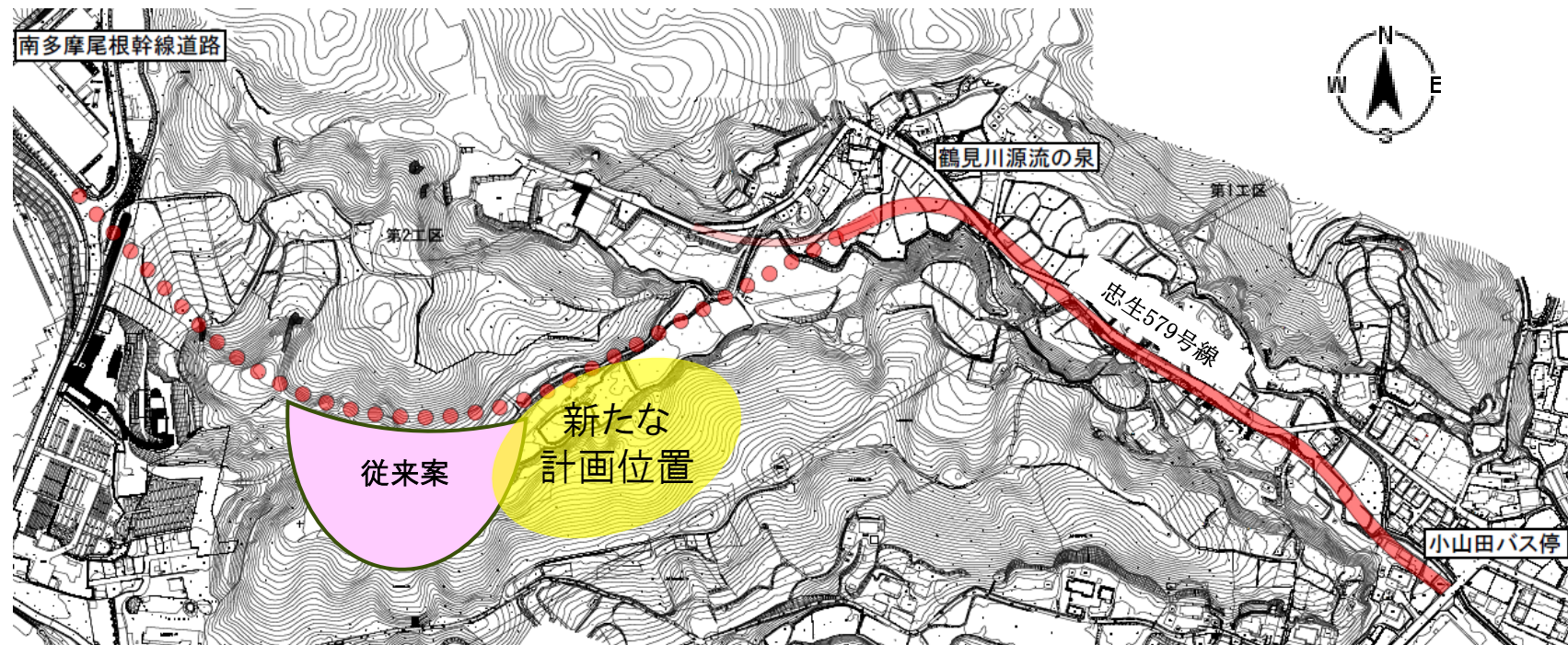
○ : 2点

△ : 1点

比較の結果、C案が最も優位であり、従来案に近いD案は切盛土量が多いことから、工期や費用が不利な結果となりました。

## 4. 施設位置の検討

評価が最も優位になったC案を  
新たな施設計画位置（案）として考えています。



※忠生579号線及び資源ごみ処理施設の計画位置（案）について、多少のズレが生じることがあります。ご承知おきください。

ご清聴ありがとうございました。

【連絡先】

町田市 環境資源部 循環型施設整備課

電 話：042-724-4384

E-MAIL：kshigen070@city.machida.tokyo.jp

住 所：〒194-8520

町田市森野2-2-22 町田市庁舎7階